

ひでお行動

Vol. 10

<http://www.hideo-y.org/#top>
吉泉秀男の毎日の動きがわかります。
ホームページをご覧ください。



ったことを代表に話すと、彼は 42 歳で離籍し今「護憲、平和フォーラム」専従事務局長として

て県内運動を引っ張って活躍していると言う。会いたいと思い連絡したら福岡で会議に出ていると言う。残念であるが明日の日程もあり時間とれず、会う機会を作ることを約束する。被害実態は垂水市長自ら説明して頂いた。平成 18 年に再開した桜島の昭和火口が昨年から活動が活発になり爆発回数 548 回(20 年度 29 回)地震 4814 回降下灰は 1 m²あたり 4814 g (20 年度 282 g) と生活を不安に落としたいれ、果樹、野菜に甚大な被害を蒙っている。市の財政では追いつかず県と一体となって国に申し入れしているが・・・市長から特段の対応求められる。桜島がいつ噴火するかわからず降下灰被害が甚大になっている状況を、今週木曜日の常任幹事会に報告し党として要望書をつくり政府に申し入れする準備を益田部長にお願いする。時間なく現地調査は帰りの車の中から説明を聞く。噴煙で道路は霧がかかっているような状態、車上に重い灰が乗っている。来る時は見えなかったが半日でこう



3月29日

6時で宿舎で。気づかなかったが宿舎の桜が咲き始めている。鹿児島はもう散り始めているのかと思ったら鹿児島も咲きはじめであり今度の日曜日が満開になると言う。異常気象が桜にも及ぼしている。今日は鹿児島桜

島降灰被害調査である。今回も社民党益田生活部長一緒である。空港には多忙にも関わらず、南鹿児島県連合代表と県連合職員が迎えに来て頂いていた。普天間基地移設問題で心配かけていることにお詫びしながら、天に向かって煙をあげている桜島を見ながら大隅半島 220 号線を垂水市まで約 1 時間のドライブ、普天間問題は当然 3 月県議会で全会派一致で反対決議を採択している。やたらに自民党ポスター目立つ。参議院選挙区 1 名であるが、いずれも自民党が占めている。県内政治の力関係などお聞きする。私の青年部時代、鹿児島県職労から自治労中央青年部長に山崎氏が担いお世話にな



も変わるのかと思われ知らされる。事務所から連絡入り私が来るのを帰らないで待っていると言う。7時過ぎに執務室に帰り明日の環境常任委員会での質問、そして急に農林水産常任委員会が入り日程調整など明日の行動について確認する。今日は忙しい中鹿児島県連合南代表からご指導賜り何かお返ししなければならぬ・・・はがきでお礼状を書く。

3月30日

4時でおき、昭和 30 年代後半以降、あまりにも経済成長を追い求め、大気、水、土壌など汚染し、「元の元気な体に戻せ」命まで奪われ今日まで苦しみを闘い続けている人達の人生、昨日熊本地裁の和解案で合意した水俣病訴訟を冒頭に述べる原稿の最終整理、「大気汚染防止法及び水質汚濁防止法一部改正する法律案」委員会採決に質問し賛成の立場で臨む。8時前に宇都政策秘書と打ち合わせ。



9時10分両院総会、9時50分環境常任委員会理事会10時環境常任委員会、10時10分農林水産常任委員会理事会10時20分農林水産常任委員会、12時環境常任委員会理事会再開、12時45分代議士会、13時本会議と出席し、環境常任委員会では20分の持ち時間で質問する。小さな政党だけに2つの常任委員会、しかも理事会受け持

ち対応するのは大変である。宇都政策秘書が傍聴席で委員会内容しっかりメモとり意思疎通図りかけもち委員会無事こなす。本会議終了後、明後日開催予定の本会議で登壇依頼、まだ本会議開催されるか与野党合意していない。法案は「国家公務員法等の一部を改正する法律案」が上程される本会議である。質問準備に入る。予算成立後、関連法案など予定している法案成立図りたい与党と慎重審議を主張し引き伸ばす野党と国会運営めぐり話し合いが続く。合意すると直ちに本会議となり常に準備はしておかなければならない。優秀な政策秘書がいなければ対応できない状況であり、宇都秘書に感謝である。5時から社民党政審議会、「地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ検討会報告」についての勉強会である。遅れて参加し、「固定価格買取制度」について、経済産業省経済界等との、すりあわせも含め進み具合について、自分の意見も入れて環境省に聞く。4時から、山形の事業家A氏、相模原から中学時代砲丸投げ全国優勝したM女史、横浜から神奈川大学教授I氏、東京在中で中学時代マドンナであったO女史集まり国会見学、政策審議会終るまで待っていただき小さな同期会開く。懐かしい当時の話題で持ち上がる。参議院選挙社民党をキッチリお願いする。

3月31日

せつかく、昨日作った質問、本会議与野党合意ならず本会議明日開催されない。6日に伸びる状況である。8時から独立法人「雇用能力開発機構」

廃止法案について
政労連との意見交
換。雇用対策を総
力で頑張っている
組織を廃止すると
は、ましてや職員
は退職させられ、
新しい職場に再雇
用できるのか心配



が不安が増す一方である。政労連の執行部の取り組みに敬意を表しながら社民党として申し入れを行うことを確認する。11時からJA沖縄代表団が事業仕分けで問題になっている「食肉価格安定基金」要望で照屋代議士執務室にくる。同席し農林水産部会長として要望書受け取る。農林水産常任委員会での論議を説明し基金制度廃止ではなく5年間で取り崩し沖縄畜産振興のために基金を活用することを確認する。昼時間に「奨学金」制度を作る院内集会に出席、新聞配達などで頑張りながら、奨学金を利用し大学卒業したが就職できなく返済できない人達が増えている。しかし、今年から返済を3か月滞納するとブラックリストに通報され、すべての金融機関が利用されない恐れが出てきている。返済したくても出来ない人達が多くいる中でこんな事をほっておく訳には行かない。文科省に秘書を通し調査させる。桜島降灰被害調査報告をまとめ、社民党として要望書提出する為に、国交省、農林水産省のレクを受ける。明日の常任幹事会に報告し、各大臣に提出時期を決めていく。夜は赤坂「天府」で東京に出てきて頑張っている自治労山形県本部メンバーと懇談会。

4月1日

新入社員目立つ。白いワイシャツ、新調した背広姿、雇用情勢厳しい中で今日の日を迎えたことに心からお祝い申し上げます。今日も与野党合意できず明日も本会議開けず。重要法案審議に入れず・・・昨日高校授業料無償化法案参議院で可決成立で公立高校無償になるが朝鮮高校は外国人学校と共に8月頃まで結論せず。更に。派遣先企業が行う「事前面接」の解禁規定を、社民党、国民新党の反発で削除されたことに対し労働政策審議会が異例の意見書を厚労相に提出すると言う。昨日の党首討論を前後に色々な動きが出てきている。暮らしの実態、働く現場に依拠して、しっかりしなければならないと気持ちを新たにす。今日は8時半から社民党幹事会開かれる。桜島降灰被害調査を報告し政府に要望書を提出することが確認された。TVタックル出演依頼きて今回はと張り切っていたが、残念ながら出演断る。断るのが2度目である。3時間スペシャル番組で沖縄基地移設問題も焦点の1つであるのに残念である。こんなに高い視聴率番組を断らなければならないとは・・・社民党として断る理由、自分として納得できないが社民党の吉泉としての依頼である以上、社民党の了解とらなければならない。これも私として乗り越えなければならない課題である。地元の人が出演するのを期待しているのに・・・皆さんに申し訳なく思う。執務室、机の回り書類で埋もれている為探すのが大変である。課題ごとに大きく分けて整理するが半分しか出来ない。毎日毎日

書類が溜まるので大変であるが、今のところ私しか判らず整理するのも私の仕事である。明日の本会議ないので、金、土、日、月と地元日程入っているので、夕方の新幹線で帰る。

4月2日

朝6時でパソコンに向かうが、ツイッター、Gree立ち上がり。コメント来ているのに返事がかけない。参った、パスワードも管理していないのでお手上げ状態、上野秘書に頼むしかないが東京風の関係で交通機関混乱している。9時からの日程組まれており自宅を出ようとしたら上野秘書から連絡入る。状態を話をしして日記だけ入れてもらうことをお願いし自分のパソコン立ち上げ方法は後で対応することにして自宅を出る。事務所で打ち合わせした以降、庄内町職労ほか職場を回り、「自然エネルギーを軸とした地域づくり」PT立ち上げについてS氏と相談。執務室から。5月連休、訪独希望していたが、阿部政調会長と正式に決まると連絡入る。PT立ち上げを急ぐことにする。(株)グローバル・マシンの経営発表会に出席、来賓で出席していたK氏の言葉心に残る。「過ぎ去った時間を変えることは出来ない。他人を変えることは出来ない。しかし、未来は変えられる。自分を変える事が出来る。」厳しい経済状況の中で立ち直る力は社員、人材の力である。久しぶりに社員と泊まりながら懇談する。パソコン立ち上がり返事送る。

4月3日

自民党総裁選挙まで出た与謝野代議士、「平成の脱税王」と鳩山総理を酷評した大物自民党代議士が離党、そ

れを仕方ないとひき止めない谷垣自民党総裁、「反民主、新自民」の旗を掲げるが、政権から外れた自民党は、国会での動きや内部でのゴタゴタなど私から見ても異常な動きとしか見えない。これが60数年も政権を担ってきた政党とは・・・そうは言っても我が社民党、他の政党批判している場合ではない。しっかりしなければならない。6日は議場壇上での質問討論であるし、8日は青少年特別委員会での質問討論である15日は消費者特別委員会での質問と続く。今日と明日は、我が地元庄内町議会議員選挙の対策会議である。参議院選挙前段の戦いとして、しっかり結果を出さなければならない。

4月4日

今日は結婚記念日であるが、同期生の他界、町内会の葬儀と妻は記念日どころではない。晃は風邪でダウン。山形県にマイナス情報、会社更生法手続き中のJALが札幌便、名古屋便を廃止する検討に入った事が明らかになる。これが決まれば東京便1往復と大阪便3往復しかなくなり、観光事業にも力を入れている県にとって大きな打撃となる。これまでもJALから報告受けてきたが詳細資料を入手し対応していく。今日も庄内町議会議員選挙対策会議であるが、後継者選びが難航している。時間が迫ってきている中で急務になってきている。そして宅地造成事業を地権者が組合をつくり進めてきているが、これも思うように売買契約が進んでいなく頭の痛い問題である。今日は問題ある事案だけに直面する。